

参加無料

無料託児付

ご家族の方も
一緒に！

今後の高齢社会
老老介護・認認介護など
お困り事・心配事はありますか？

男の介護講座

高齢化・核家族化・晩婚化・長寿化などが絡み合い「老老介護(高齢者が高齢者を介護)」・「認認介護(介護する側、される側双方が認知症を発症している)」・「介護難民(要介護状態となっても適切な介護サービスを受けられない)」など深刻化する昨今、もはや介護は年齢・男女関係なく誰にでも身近に訪れる問題です。

第1回

10/8
(金)

13:30～15:30



要介護高齢者との接し方

～認知症の理解とコミュニケーション～

第2回

11/12
(金)

13:30～15:30



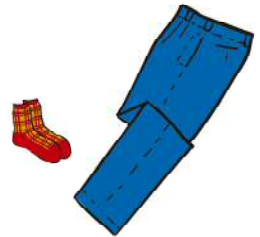
移動・移乗の介助と腰痛予防

～双方にやさしい身体の使い方～

第3回

12/10
(金)

13:30～15:30



衣服の着脱介助

～好みに応じた衣生活を楽しむために～

※状況により中止となる場合があります。3回すべて受講できなくても構いません。

■会場：さんかく岡山

■対象：男性*年齢不問 同伴者も可

(女性のみ参加はご遠慮いただいております)

■定員：先着20名(男性) + 同伴者(1名まで)

■参加費：無料

■無料託児(5名まで)付き ※申込時にお問い合わせください。

■内容：介護にかかわる専門知識はさることながら、実際に介護の現場で高齢者支援に携わってきた豊富なノウハウを活かし、実技を交えすぐにも役立つわかりやすい講義。

例えば家族であってもデリケートな部分があり、介護する側・される側、両方の気持ちに寄り添った双方に優しい介護を伝授します。

■講師：名定 慎也さん(中国短期大学 総合生活学科 講師)



介護老人保健施設や障がい者施設など介護の現場で高齢者・障がい者支援に携わる中で、介護の質向上・介護人材育成の重要性を強く感じ、専門学校専任教員を経て現職に就く。「介護人材の職務定着」や「介護福祉教育」を研究テーマとし、生活福祉コースで介護福祉士の養成教育に携わる。また、介護現場等で介護技術や認知症高齢者とのかわり方、リスクマネジメントなど数多く研修・講座も行っている。
<資格> 社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員など
<担当科目> 介護の基本、生活支援技術、生活コミュニケーション、介護実習など
<学歴・学位> 兵庫県立大学大学院経営研究科、ヘルスケア・マネジメント修士(専門職)

■ 申込 & 問い合わせ先 ■

※電子申込はこちらから



さんかく岡山 岡山市北区表町三丁目14番1-201号(火曜休館)

電話:086-803-3355 FAX:086-803-3344 E-mail:sankaku@city.okayama.lg.jp

主催 岡山市男女共同参画社会推進センター「さんかく岡山」